

## めん羊と山羊の腰麻痺予防

腰麻痺（脳脊髄セタリア症）は日本などの極東地域に限定された病気です。原因となる指状糸状虫は広く日本の牛に寄生していますが、牛への障害はありません。牛から吸血した蚊がめん羊や山羊へ刺すことで、体内に糸状虫が注入され、脳脊髄に寄生することで発症します。

### 【症状】

歩様異常、起立困難、舌や耳の脱力、斜頸  
起立不能が続くと栄養失調、感染症により死亡

### 【予防】

イベルメクチンを注射

5月～10月頃まで

※注射には診療費がかかります。



腰麻痺予防を希望される方は、  
丹後家畜保健衛生所まで  
ご相談ください。